

やまのべ 議会だより

創る、繋ぐ。子どもたちが誇れるまち

2023 **5**
令和5年5月10日発行
No.120

やまのべ
議会だより

2023年5月号 VOL.120



歌って笑って楽しんで！

- 定例会 本年度の主な重点事業は …… 2～3
- 予算特別委員会 限られた予算を有効活用 …… 4～5
- 議案審議 より良いまちづくりを目指して …… 6～7
- 一般質問 町政のここはどうする？・臨時会 …… 8～10
- 議会活動報告 新しい町への挑戦・イベント情報 …… 11
- 第12回議会報告会 いただいた意見への回答 …… 12～13

写真／桃栗三年柿八年会
(関連記事 14ページ)

発行／山形県山辺町議会
編集／広報常任委員会

Eメール: gikai@town.yamanobe.yamagata.jp
〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地
TEL.023-667-1117 FAX.023-667-1112

山辺町議会
ホームページは
こちら



あなたの声をお聞かせください

山辺駐在所 所長 佐藤 仁さんからのメッセージ



歩行者絶対優先！
人も、車も、自転車も
しっかり止まって
はっきり確認しましょう！
夜光反射材で命を守りましょう！

被害防止には
犯人と話さないのが第一！
留守番電話を活用し
特殊詐欺の被害に
遭わないようにしましょう！

日頃から避難場所を確認し
災害に備えてください！

犯罪者は無締め家族をねらっています
家も、車も、自転車も
必ず鍵をかけましょう！

表紙の説明



桃栗三年柿八年会の集まりに取材にお伺いしてきました。令和元年から安達慶子さん代表の「桃栗三年」で始まった会。毎週金曜日、北部公民館で昭和歌謡やなつかしい青春ソングなどをキーボードとギターで歌い、会場の約30名の会員の皆さんもみんな一緒に歌います。歌の合間にはいろいろな話を面白おかしく、みんなの笑い声はたえません。これが長続きの理由でしょう。健康増進のためにも桃栗三年といわず、これからも続けてほしいものです。

4月1日より議会の情報が追加されました

登録制メールを
ご利用ください

登録制メールとは、町内外を問わず町の災害情報のほか、町に関するさまざまな情報をお届けするメール配信システムです。
4月1日より議会情報もお届けすることになりましたので、皆さんぜひご利用ください。

登録はこちら▼



携帯電話



パソコン・スマートフォン

編集後記

春、花は毎年咲きほこり、私たちの心をいやしてくれるものです。
3年以上もの間、新型コロナウイルスに私たち人間はおどらされ続けてきました。そして今、ようやく少しずつですが以前のような生活を取り戻すことができそうな気がしています。さまざまな事業が動きはじめ、長い長いトンネルをようやく抜けられる兆しが見えてきました。
毎年、いつもと変わらず美しい花を咲かせる木々や草花のように、私たちもどんなときでも笑顔を咲かせ、周りの人や生き物の心をいやすことができる、そんな人になりたいものです。
春は必ず来ます。

渡邊 裕二 記

- 発行責任者 樋口 和男
- 広報常任委員会 渡邊 裕二
- 委員長 佐藤 利真
- 副委員長 三浦 誠也
- 委員 遠藤 正和
- 委員 峯田 裕美
- 委員 渡邊 和博
- 委員 鈴木 也

◎町ホームページから、議会だよりが閲覧できます。

<https://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



地域の発展と町民福祉の向上をめざして

一般会計予算

総額 60億 2779万円
令和4年度比 +3億 6352万円

6.4%の増

農業費

- 農業担い手育成支援、園芸振興対策、有害鳥獣対策、水田農業構造対策
- 中山間地農業ルネッサンス推進事業など

1億 6621万円

令和5年度予算総額

厳しい財政状況と限られた予算の中でサービス水準を維持

98億 4591万円 可決

前年比 3億 4785万円 3.7%の増

今まで以上に経営的視点に立ち、事業の効率化を図る

母子衛生費

- 新生児聴覚検査費助成
- 出産・子育て応援交付金 など



2526万円

今年度の 主な 重点事業

河川維持管理事業

- 愛宕沢改修工事、源長寺沢改修工事 など

3412万円



河川の維持管理で生活環境の向上を

小・中学校教育振興費

- 図書、教具、教材購入費
- 学校給食費負担金 など

新規

7453万円



山辺のおいしい給食を今年度無償に

町議会議員選挙費

- 令和4年から選挙運動費用を公費で負担 など

1724万円



障がい者 総合支援事業

- 介護給付費・訓練等給付費
- 地域生活支援事業費 など

2億 5983万円

子育て支援医療 給付事業

- 子育て支援医療給付費 など (18歳までの入院療養費助成含む)

6570万円

結婚支援事業

- 結婚新生活支援事業補助金
- 出会い創出事業補助金 など

137万円



出会いと結婚新生活への応援

定例会のあらまし
第1回定例会が、2月27日から3月10日までの12日間の会期で開催され、4名の議員が一般質問を行いました。
町長より令和5年度一般会計、3つの特別会計並びに2つの公営企業会計の予算関係6議案についての基本的な方針とその概要の説明を受け、直ちに予算特別委員会に付託し、最終日に特別委員長からの報告により全会一致で可決しました。

予算特別委員長報告

より限られた財源での行政運営と、今後もSDGsの理念を大切に、町民の方々が幸せに住み続けられるまちづくりのため、次の事項に對して意見を付しました。

- 歳入確保の工夫、歳出の選択精査、燃料、物価高騰への適切な対処と事業活動支援、基金の有効活用を
- 旧大寺小以外の旧公共施設についても先駆的な事例を参考にすると取り組みを
- 新型コロナウイルス感染症拡大により生活スタイルも多様化している。納税方法の選択や、さらに利便性を考慮した収納事務の遂行を
- 多様な大規模災害に備え、町民自ら命を守る自己意識を高め、身近な自主防災活動や避難訓練の充実を
- 地域コミュニケーション事業の取組みに地域間の格差が生じている。十分な事業趣旨の周知を
- 部活動の地域移行に伴い、中学校部活動と地域スポーツのあり方を十分研究し、良好な環境づくりを
- 耐用年数に到達するLED防犯灯の補助金復活を
- 少子化対策に加えその前段の婚活・結婚支援及び取り組みの強化を
- 6次産業化の強化策を講じて、ふるさと納税の仕組みと連携するなど層のフランド力向上を
- 下水道、河川等の維持管理は、風水災害を未然に防ぐ観点から、より季節的な維持管理を。万が一の際は、緑ヶ丘調整池機能の評価結果の公表を

令和5年度会計別予算明細

会計名	令和5年度予算額	令和4年度予算額	前年度比 (%)	
一般会計	60億 2779万円	56億 6426万円	106.4	
特別会計	国民健康保険	14億 4988万円	14億 9324万円	97.1
	介護保険	16億 7384万円	16億 5270万円	101.3
	後期高齢者医療	1億 7858万円	1億 8489万円	96.6
公営企業会計	簡易水道事業	2108万円	1927万円	109.4
	公共下水道事業	4億 9473万円	4億 8367万円	102.3

限られた予算を有効に… 予算特別委員会

チェック Q&A

令和5年度予算審議に対し、議長を除く全議員で予算特別委員会（委員長 鍋倉竹志、副委員長 武田啓一郎）を2月27日に設置しました。第1、第2分科会で4日間の審議を行い、3月10日に委員長から総括の報告を受け、本会議において全会一致で採択されました。

総務文教 第1分科会 総務課・防災対策課・政策推進課・税務課・会計課 教育委員会教育課・議会事務局

Q 各課のシステムリース料は財政としてまとめ、総括しているか。

A 各課でシステムが違うため、担当課でしかわからない部分があるが、できる範囲で一括管理できるように進めている。（総務課）

Q 自主防災組織の訓練補助金は30万円だが、事業計画はもっと充実するべきでは。

A 自主防だけではなくブロック協議会でも防災訓練をしている。担当課以外でも予算をとっている。（防災対策課）

Q 地域間交流事業は、コロナで沈んでいた部分を活性化するための予算執行を。

A 地域間交流は日立市との交流がメインで、事業の幅を広げる検討をしていく。（政策推進課）

Q 人材バンクは、令和4年度は2名の登録があった。自主的に活動している部分への支援である。（政策推進課）

A コンビニ収納の状況は、毎月1割強は増えている。軽自動車税、固定資産税が多い状況である。（税務課・会計課）

Q 消防団員定数と現団員数は。退職報酬費負担金の人数と、定数見直しの検討は。

A 定数350人で実団員は250人。退職報酬費負担金は定数分。令和5年度に定数見直しを予定している。（防災対策課）



威風堂々たる分列行進

Q 情報通信ネットワークの再構築業務委託の内容は。

A 本庁舎ネットワークは建設時のもの。ケーブル耐用品年数もすぎ、通信速度も遅くなっている。全国自治体のシステム標準化も近いいため、更新のための整備を行う。（政策推進課）

Q 学校施設整備資金積立金の増額理由は。

A 学校施設の長寿命化計画により小学校を延命化する場面のシミュレーションをしている。学校の将来構想計画にもよるが、



山辺マイスターによるヨガ教室

Q 利用停止しているウォータースライダーの今後の考えは。

A 施設の調査が必要であり、修繕の予算は見送った状況である。（教育課）

Q 人材バンク（山辺マイスター）の活動が見える形での事業を。

A 山辺町重粒子線治療補助金の内容は、山大で治療した方への補助金。一人62万8千円の予算である。（保健福祉課）

厚生産業 第2分科会 町民生活課・保健福祉課・産業課 建設課・農業委員会

Q バスの無料乗車券、高齢者などに拡大してもいいのでは。

A 無料乗車券は免許返納者に実施。拡大は検討課題である。（町民生活課）

Q 新規格議地を対象としている。（町民生活課）

A 令和4年度は9月まで500件ほどの利用で16%程度。令和5年度も半年間で令和4年度と同程度かそれ以上を見込んでいく。（保健福祉課）

Q 山辺町重粒子線治療補助金の内容は。

A 山大で治療した方への補助金。一人62万8千円の予算である。（保健福祉課）

Q 利用拡大に努める。（産業課）

A 大蔵棚田地域の活性化で、農業に興味を持つてもらおうためのPR方法など、集客につなげる情報発信を検討するものになる。モンテディオや山形交響楽団の事業も継続する。（産業課）

Q 簡易水道会計が赤字だが、このままの状況でいいのか。

A 投資が大きく回収が難しい。料金を上げたが、これ以上は経費を抑えていくしかないと考えている。（建設課）



LED防犯灯の補助の拡大を

Q 6次産業化・地産地消推進事業を町内外に向けて活動を。

A ブランド化に必要なラベル、パッケージ製作や、加工品にかかる機械製作に補助制度を開始した。今後も広報紙などで周



景観維持保全促進のための情報発信を

Q 除雪管理システ

A 除雪を委託している業者に「ロガー」という機械で、時間や路線を

Q 産地消推進事業を町内外に向けて活動

A 産地消推進事業を町内外に向けて活動

Q 全国的な事業で、保健師以外にも助産師などを雇用し、出産、子育て相談を行う。（保健福祉課）

Q 除雪管理シ

A 除雪を委託している業者に「ロガー」という機械で、時間や路線を

Q 投資が大きく回収が難しい。料金を上げたが、これ以上は経費を抑えていくしかないと考えている。（建設課）

A 投資が大きく回収が難しい。料金を上げたが、これ以上は経費を抑えていくしかないと考えている。（建設課）

議案審議

より良いまちづくりを
目指して

誰ひとりとり残さないまちづくりのために

条例の制定

○山辺町障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の制定

障がいを理由とする差別解消の法律の趣旨を踏まえ、町民、事業者及び町が協力して、障がいを理由とする差別の解消に向けて主体的に取り組み、共生社会の実現を目的とする条例の制定。

○山辺町個人情報保護に関する法律施行条例の制定

個人情報保護の保護に関する法律の施行に必要事項を定めるため。

○山辺町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定

個人情報保護の保護に関する法律の施行に必要事項を定めるため。

条例の一部改正

●山辺町特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

令和4年度山形県人事委員会勧告などに

伴う改正と併せて支給割合を改定するための措置です。

●山辺町医療給付金支給条例の一部改正

子育て支援医療について、入院療養の支給対象を18歳に達する日以降の最初の3月31日まで引き上げるための措置です。

●山辺町国民健康保険条例の一部改正

健康保険法施行令等の一部改正により、出産育児一時金の支給額が変更されたことによるものです。

総合整備計画の策定

令和4年度において5箇年の計画が終了新たに策定する措置です。

○中辺地に係る総合整備計画

町道松山線や玉虫沼湖畔公園の遊歩道を整備するためのものです。

○作谷沢辺地に係る総合整備計画

山間地であるため、飲用水供給施設を整備するためのものです。

町道路線の認定

○路線名 境ノ目15号線

山辺高等学校南線

町民生活基盤の安定を図るため町道に認定するための措置です。

発委第1号

○山辺町議会の個人情報の保護に関する条例の制定

山辺町議会における個人情報の適正な取扱いに必要事項を定め、議会が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を求める個人の権利を明らかにして、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図る上で、個人の権利利益を保護するため。

山辺町農業委員会委員の4分の1以上を認定農業者等とする同意

農業委員を任命するにあたり、委員の過半数を認定農業者等とすることが困難であるための措置です。

人事案件

○山辺町教育委員会委員任命の同意

貝和 知子氏（根拠）

○山辺町農業委員会委員任命の同意

佐藤 政克氏（北作）
鈴木 正志氏（根拠）
小関 健登氏（大塚）
佐藤るみ子氏（山辺）
相澤 富一氏（山辺）
村山 俊雄氏（大蔵）
茅田 信一氏（大寺）
垂石 敏子氏（山辺）

○山辺町固定資産評価審査委員会委員選任の同意

渡邊 俊博氏（山辺）
齋藤 勇氏（大蔵）
多田 利明氏（北垣）

○人権擁護委員の推薦

峯田 誠一氏（山辺）
大通 雄治氏（山辺）
後藤 淳子氏（山辺）
熊谷 祐子氏（山辺）
會田 昭広氏（要害）

自治功労者4名表彰

4名の議員が永年の地方自治の振興発展に寄与された功績により、全国町村議会議長会、山形県町村議会議長会より授与されました。

全国町村議会議長会自治功労者



齊藤 昭彦 議員 樋口 和男 議員

山形県町村議会議長会自治功労者



遠藤 真由美 議員 武田 啓一郎 議員

令和4年度

一般会計補正予算

3億3465万円を追加し、

総額68億1526万円に

主な補正内容

歳入

ふるさと応援寄附金

3億4500万円の増

歳出

子育て支援対策費

735万円の増

河川維持管理事業

1121万円の減

特別会計補正予算

会計名	予算増減	総額
国民健康保険特別会計	5601万円の減	14億1547万円
介護保険特別会計	1億4295万円の減	16億7316万円
後期高齢者医療特別会計	27万円の減	1億7541万円

公営企業会計補正予算

会計名	予算増減	総額
簡易水道事業会計	228万円の減	3588万円
公共下水道会計	1046万円の減	3億4226万円

※各会計は事業実績見込みによります。



一般質問 町政のここはどうする?

一般質問は、議員が町の行財政や将来に対する考え方などを問い、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。山辺町議会では、年4回の定例会で議員が一般質問をしています。

※一般質問は、一問一答方式ですが、紙面の関係で主な質問と答弁を要約して掲載しています。



定例会のお知らせ
次回の定例会は6月です。
傍聴については、町ホームページをご覧ください。
電話 023-667-1117 (議会事務局)

3月の定例会では、4名の議員が一般質問を行いました。

- 鍋倉 竹志** 新年度予算
新年度山辺町予算に町長の思いをどのように反映させたのか
- 三浦 正好** 町のPR
「広報やまのべ」で町のPRを
- 鈴木 誠也** 環境整備
畑谷城ファンのための環境整備を
- 峯田 ひろ博** 生活支援、5類対策
①町民の生活・生業への支援のさらなる充実は
②5類以降の新型コロナウイルス対策は

新年度予算



鍋倉 竹志 (町長) 位をつけ、効率的な配分に努めていく

質問 安達町制がスタートしてはや4カ月。このたびの3月定例会で審議される令和5年度予算は初めての予算編成となるが、町長として選挙公約や現在まちづくり構想をこのたびの予算にどのように盛り込み、反映させたのか。

答弁 町政運営の指針である第5次山辺町総合計画に掲げた重要な政策課題を着実に推進することのほか、選挙公約に掲げた項目を実現するために、歳入歳出ともに見直しを行い、限られた財源に優先順位をつけ、効率的な配分に努めている。

質問 小中学校の給食無償化、高校生までの医療費無償化については、また、住みづづきたい町づくりの推進については。

答弁 令和5年度当初予算において、一般財源により小中学校の給食費無償化や、高校生の医療費については入院費のみ無償を拡大し、子育て支援に力を入れていく。山辺町に安心して住んでいただくような町づくりを推進していく。



再活用される旧校舎

新年度予算に町長の思いをどう反映させたか

度以上の寄附をいただけるよう、事業者や住民皆さんからの協力を得ながら、寄附に対する返礼品の充実やPRを積極的に推進していきたい。

質問 今後、旧校舎などの活用は。

答弁 大寺小学校校舎については、具体的に放課後児童クラブとして活用する計画で、屋内遊戯施設や公的機関に対する貸与などを検討している。他にもについても前向きに取り組みたい。

町のPR



三浦 正好 (町長) 「広報やまのべ」を通して総合的に町のPRを図っていく

「広報やまのべ」で

町のPRを

質問 「広報やまのべ」の年間予算はいくらか。

答弁 本年度の広報紙の予算は848万6千円。

質問 当町に「広報やまのべ」があるのに町のPRに活用しないのはなぜか。

答弁 町が町民に発信する情報が多岐にわたる。「広報やまのべ」は、町民の皆さまに分かりやすく正しい情報を伝えるために、次の3点を毎月20ページ前後にまとめ、山辺町にお住まいの方、事業所にお届けしている。

質問 人口とふるさと納税額を増やす計画のなかで、町のPRをどのように考えているか。

答弁 「ふるさと納税倍増計画、返礼品の戦



広報やまのべのさらなる活用を

略的な発信・PRの取り組みは2月15日発行の「広報やまのべ」に掲載したが、令和4年度は、寄附金額が過去最高額となった。全国へさらなる町の魅力を発信して、山辺ファンの創出・拡大、観光振興、人口減少対策などにつながることを期待している。今後も「広報やまのべ」を通して総合的に町のPRを図っていく。

環境整備



鈴木 誠也 (町長) 関係者および地元地区の意向等を踏まえながら考えていく

質問 畑谷城近くの「ごへい宿」は民間の案内所であるが、くみとり式トイレの水洗化について町はどのように考えているのか。

答弁 畑谷城については、慶長出羽合戦の舞台となった地でもあり、多様な空堀や土塁など、当時の遺構が保存されており、全国からファンが訪れている。

質問 年間来訪者の約1割の方からトイレ利用の申し出があり、近くの畑谷公民館隣の公衆トイレへ誘導したケースがあった。

答弁 今後については、トイレの水洗化について関係者や地元地区の要望、意向などの聞き取りを継続していく。

畑谷城ファンのためのトイレの水洗化、駐車場の環境整備を

質問 「ごへい宿」の脇の民間駐車場の舗装化についてどのように考えているか。

答弁 過去に「ごへい宿」の関係者の方と町による協議を行い、民地でもあり実施しないこと、あわせて、原材料支給などの間接的な支援は可能であることを伝え、理解していただいている。

質問 今後、旧校舎などの活用は。



民間の案内所「ごへい宿」

質問 地元住民の文化遺産への熱い思いを町の力で継承、伝承していくべきでは。

答弁 地元住民の熱い思いを踏まえて、町としても、住民の皆さまの声を聞き、検討していく。

新しい町への挑戦

町の財産を生かし うるおうまちづくり

出前議会

正岡のまほろびつ遺跡

畑谷城ガイドの会の皆さんから令和5年2月12日、「あがりつしやい」でお話をお聞きしました。会長の村山さんから畑谷城とガイドの会について説明をいただきました。慶長5年（1600年）、北の関が原といわれた「慶長出羽合戦」で上杉軍2万人の侵攻で畑谷勢500人が討ち死にした、県内でも数少ない合戦が行われた城は、さまざまなお本にも取り上げられた全国的に有名な山城で、春風亭昇太郎など全国から大勢の来城者が訪れています。町観光協会の補助と会員15名の会費で誘客パンフレットや案内板設置、草刈や倒木撤去の整備を行い、来城者の案内などを行っています。

現在、会のかかえる問題としては、水洗トイレがなく利用者に不便をかけていること。有名旅行会社の方からは、トイレが整備されればガイドブックに掲載し紹介できる旨の話もありました。その他、駐車場が土のため雨で水たまりやぬかるみができることも悩みどころです。

私たち広報委員会でも以前に案内していただきましたが、多様な空堀など良好に残っていて、城郭研究者からの評価が高い理由もわかりました。今後もこのすばらしい遺構が良好に保たれ、ますます来城者が増えることを望みますが、かかえる問題が少しでも解決されていくことを望みます。



畑谷城に対する思いを聞く

山辺工区いよいよ着手

国道458号改良促進特別委員会

県村山総合支庁建設部道路課長と専門員を特別講師に迎え、鈴木孝県議会議員にも参加いただき、2月17日、今後の工事進行の見通しの勉強会を開催しました。国道458号となる主要地方道山形朝日線の上宿と大寺西之表間が沿線地権者の理解協力を順調に得られ、いよいよ目に見える形で工事に着手いただけるようになっています。

国道458号認定から30年、特別委員会を設置し、強力な要望活動を展開しながら、ようやく山辺工区の動き出しが見えてきました。現在、県野球場の南、中山町の金沢第1工区の改良工事が優先され、渋滞緩和のための交差点右折レーン整備と軟弱路盤改良が進められています。旧大寺小学校北方の大寺バイパス工区着手については、山辺工区の進捗状況などにより、整備方針が示される見通しです。

特別委員会としては、県に対する重要事業要望事項として、令和6年度においても町と共に事業の促進を強く働きかけていきます。



今後の工事進行の見通しは

近隣市町のイベント情報

イベント	場所	期日	内容	問合せ	
中山町	ほんわ館 春の本フェス	中山町立図書館 ほんわ館 ほか	5月14日 (日)	本の世界の料理教室、おはなし会など	中山町立図書館ほんわ館 Tel.023-662-6688
	2023柏倉久左衛門家紅花まつり	重要文化財旧柏倉家住宅 ほか	7月上旬	重要文化財旧柏倉家住宅前に咲く紅花鑑賞、柏倉一族の屋敷群を会場にした紅花にちなんだ企画展示や行事	中山町教育委員会 Tel.023-662-2175
上市市	山形ワインバル	上山城周辺	7月1日 (土)	県内外のワイナリーが一堂に会する。ワインにあうさまざまなフードをお楽しみいただけます。	一般社団法人上市市観光物産協会 Tel.023-672-0839
	スマイルプロジェクト☆かみのやま	三友エンジニア体育文化センター 市民総合運動広場	7月29日 (土)	みんなに夢と笑顔を与える。楽しめる催し物満載。クライマックスは夜空に開く大輪の花火。	公益社団法人上山青年会議所 Tel.023-672-7721



田 博
(町長) 農業分野で、国県と連携し、助成していく

町民の生活・生業へのさらなる支援は

の個人負担があるが、医療費支援は。

質問 ロシアのウクライナ侵略と急速な円安の影響で原油価格やガス、輸入品が高騰し、食料品・家事用品・電気代の値上げが家計を直撃している。また、生業も原材料高騰で厳しい状況。一方で、賃金や年金受給は実質目減りし、生活は厳しい。小・中学校入学時の就学支援の拡大は。

質問 学金返還支援事業を実施。応募者が定員に達していない。町独自のの上乗せ支援は考えていない。

質問 物価高騰下での生活・生業への支援は。

質問 「くらし応援やまのべ券」は地方創生臨時交付金を財源に発行した。今後については、現在考えていない。

質問 生業支援では農業分野で秋肥料・春肥料を対象に、国県と連携し町も助成する。また、県が行う花卉栽培の燃料費助成は町が申請窓口を担っている。

質問 町へ一定年数居住を条件に奨学金返済支援の拡大は。

質問 新型コロナウイルス、5類以降後は、医療費

質問 自己負担に係る一定の公費支援は、期限を区切って継続する見込み。安心して受診できるように、情報の周知を図る。国の方針のもと、感染者支援、感染拡大抑制に努める。

質問 感染力の強い新型コロナウイルス診療を、町内の病院や診療所がインフルエンザと同様な診療を行うのか。

質問 町内の医療機関の協力も必要となる感染対策や準備を講じ、医療体制の段階的な移行を目指す。



特売日に家計の節約に混みあう駐車場

子育てのための支援を より手厚く

第1回臨時会 令和5年1月25日

第1回臨時会のあらまし

令和5年1月25日に第1回臨時会が開催され、山辺温泉保養センターの指定管理者の指定、および、令和4年度一般会計補正予算（第7号）について町長より説明があり、全会一致で可決されました。

山辺温泉保養センターの指定管理	
指定管理者	株式会社グリーンクアパーク
指定の期間	令和5年4月1日から令和8年3月31日まで
債務負担行為補正	
山辺温泉保養センター指定管理料	8100万円
令和5年度から令和7年度まで	
令和4年度山辺町一般会計補正予算	
7179万円の増	
総額	64億8061万円
〈主な補正予算〉	
出産子育て応援交付金事業	816万円
出産や子育てに10万円支給	
除雪事業	5000万円
道路除雪の業務委託	
など	

※債務負担行為とは…地方公共団体が将来にわたる債務を負担（お金を払う義務を確定）すること。

未来を話す会

これからも皆さまからいただいたご意見を
町政に生かしていきます。

Q 議員定数を減らして、報酬を上げたらどうか。このままでは議員のなり手がいなくなると思う。

A 報酬および定数の改正は、町政の現状および課題ならびに将来の予測および展望を十分考慮するとともに、町民の意義と社会全体の動向を見据えたうえで決定する。と条例にあるように、今後時間をかけて検討していく必要があります。

Q 排雪作業はエリアなどで差がある。幹線道路ばかりでなく、高齢者や子どもたちが多く通行する生活道路も排雪してほしい。

A 交通量や時間帯、通学路を考慮し、計画的に実施しています。順次、道路状況を勘案しながら付随した道路も排雪していくよう検討していきます。

Q ブロック協議会について、ここ数年はコロナ禍も影響しているかもしれないが、活動していないブロックがある。地域によるのかもしれない。

A 地域によってさまざまな課題があり、活動内容にも温度差があるが、補助金を有効活用してもらいながら活動を充実継続していただきたい。

Q 高齢化もあり除雪オペレーターが少ない。豪雪の際は大変ではないか。建設業界で冬期間の人員を確保できるような仕組みが必要ではないか。

A 事業者の負担軽減や補償費の拡充を図り、今期の除雪では新規オペレーターを確保し、トラクターによる除雪に従事してもらっています。

Q 除雪のときに自宅前に大量に雪を寄せていくが、何とかしてほしい。

A できる限り住宅の入り口前には雪を残さないよう依頼していますが、完全にはできませんので、出入口や車庫、軒先に寄せられた雪の片付けは地域で協力し合って行っていただくようお願いします。

Q 有害鳥獣のイノシシを捕まえている。豚熱の影響で、捕獲後は地中深く（1m）埋めるしかない。処分方法の明確化や、きちんとした処分場を設けられないか。

A 県から町猟友会へ採血の依頼があり、6検体を提出したが全て陰性で、要望の埋め立て処分場整備は需要がないため検討に至っていません。なお、県では町の実施隊から猪の出没する地点を選定して豚熱予防のワクチンカプセル散布を行っています。

さまざまなご意見ありがとうございました

2022年6月4日（土）に中央公民館で開催された12回目の議会報告会へのご参加誠にありがとうございました。いただいたご意見に対する回答一覧になります。

第13回は2023年6月3日（土）に開催いたします。ぜひ足をお運びいただき、皆さまのご意見などお聞かせください。



Q 年に1回の防災訓練ではどうなのか。夜回り火の用心など継続的なしなせも必要。

A 自主防災組織が設立されており、訓練などに補助金を交付し支援しているので、地域の実情に合わせて防災訓練などの活動をお願いします。

Q おととしの7月豪雨で堰が埋まったままになっている（旧山辺中東側）。

A 愛宕堰のその箇所は、民地法面が崩れて閉塞した状態となっていますが、農業用水路でないことから復旧を行う考えはありません。

Q コロナ禍で公民館事業も中止が相次ぎ、コミュニケーションが希薄化し、孤立している人たちが増えている。今こそ社会福祉協議会の出番ではないか。

A 11月下旬に開催した地域福祉懇談会の折にも同様の意見をいただいています。さまざまなことが徐々に再開し始めたところなので、担当課からも社会福祉協議会への働きかけはもちろん、状況や必要に応じて対応してもらうよう依頼しています。

Q 街灯のLED照明も寿命が近づいている。補助金制度を考えてほしい。

A 令和6年度には更新から10年経過の物も出始めるので、故障する器具も増えることが予想されます。現在、地区で管理している防犯灯が1600灯以上あるので、補助（助成）の方法等も含め、総合的に検討していきます。

Q 若手も参加できる魅力ある議会報告会にしてほしい。

A ワークショップなど、さまざまな形を考えていますが、どんな形でも若い方に参加していただくのに苦労しています。ぜひ誘いあつて参加をお願いします。

Q 町内会などにある、消防ホースやノズルのパッキンが劣化している。補助がほしい。

A 消防ホースなどは、町内会地区で維持管理していただいている。整備補助としてはブロック協議会の補助制度が適用できるので活用してください。

Q 少子化による人口減少が加速している。将来を担う子どもが増えないと町は成り立たないのでは。

A 町の総合戦略で、人口ビジョンで定めた目標に向け施策を展開しています。住みたい町に向けて施策をとっていく中で、子育て中の世帯や若い人にとって魅力ある支援策を提案していきたいです。

Q 旧山辺中、旧大寺小など、遊休施設が増えている。利活用を進めてほしい。

A プロポーザル事業提案などを進めてきたが進まず、なるべく早い利活用に向け検討していきたい。アクセス等も含め、町民の声を吸い上げ、住民参加ワークショップ等も提案していきたいと思っています。

Q 議会報告会を農繁期に開催するのに疑問を感じる。参加したくてもできない。時期の検討を。

A さまざまな事業が重なるためこの時期に開催していますが、検討はしています。町の登録制メールにも議会のお知らせを始めていますので、登録をお願いします。

Q 議会報告会での意見が反映されているのかわからない。フィードバックしてほしい。

A 皆さまからいただいた意見に対する回答を、今回のこのページに掲載させていただきました。多数のご意見ありがとうございました。引き続き皆さまからのご意見をお待ちしています。

第13回 議会報告会開催のお知らせ

未来を話す会

日時：6月3日（土）夜7時～
会場：中央公民館

まちづくりは、
ちょっとしたアイデアから生まれます！

山辺町の未来について、あなたの思いやアイデアを気軽に話してみませんか。

議会事務局 023-667-1117

おじゃまします！

出前議会

まちづくりについて
議員と話してみませんか。

いろんなアイデアやご意見、お聞かせください。
地域の集まり、子ども育成会、会社・グループなど
少ない人数でもご指定いただいた会場にこちらから伺います。
土日、夜でも対応いたします。

お申し込みは、お近くの議員まで
お気軽にお話しください。

希望日は
ご相談ください